

(様式2) 令和5年度 必読書・推薦書リスト

学校名	高浜	高等学校	学校整理番号 (3桁)	084
-----	----	------	----------------	-----

コメント欄(必読書・推薦書の選定に当たっての各校の特色を生かした視点などを200字以内で記載してください。)

本校では「学ぶ力」(確かな学力)、「つなぐ力」(福祉の心/社会との接続)、「かかわる力」(社会生活実践力)の育成のための教育に取り組んでいる。今年度も様々な分野からこれらの力を育む読書体験が得られる図書を選定した。

※20冊以内としてください。

NDC (3桁)	書名	作者名	出版社	概要
007	IoTモノのインターネット	高安篤史	創元社	暮らしや産業が大きく変革する「IoT」の本質、基本技術をイラストや図版を使って平易に解説している。目指すべきネット社会の将来像を理解することができ、自身の生き方の参考となる。
159	20歳の自分に伝えたい 知的生活のすゝめ	斎藤孝	SBクリエイティブ	刺激的で、創造的で、能動的な生き方を指南している。学ぶことが喜びとなるのが内容全体を通して語られている。知的探求心を育むことに繋がる。
159	「めんどくさい」がなくなる本	鶴田豊和	フォレスト出版	「めんどくさい」という感情への対処法をわかりやすく解説している。人間関係については、人と関わる上でめんどくさいと感じていることをうまくコントロールし、客観視することで、ストレスの少ない生活を送ることができる。
291	神奈川の教科書		JTBパブリッシング	神奈川の歴史、地理、産業、交通、統計などを理科、社会、国語、美術、音楽、体育、算数という教科の各ジャンルごとにまとめ直して、神奈川についての理解を深めている。
674	マイノリティデザイン	澤田智洋	ライツ社	苦手、コンプレックスや障害を克服するのではなく、生かすための方法の様々な視点から述べている。多様性を認め合う社会への理解が深まる。
413	はじめての解析学 微分・積分から量子力学まで	原岡喜重	講談社	解析学の誕生から量子力学まで、流れに沿って学ぶことができる。特に前半の微分・積分の話は、物理基礎、数学Ⅱを学習した生徒がそれらの内容を深く理解する上で非常に効果的である。
460	「生物」のことが一冊でまるごとわかる	大石正道	ベレ出版	「生物」に関連した様々な話題を体系的に的確に解説している。細胞のしくみ、DNAなど、生物学の基礎を確実に会得できる。好奇心を書き立てる章立となっており、探求心が育まれることが期待される。
492	看護覚え書 看護であること看護でないこと	フローレンス・ナイチンゲール	現代社	将来の職業として看護師を目指している中で、どのような姿勢で看護について学ぶことが望ましいのか、将来の自分の姿を見据えながら考えることができる。
500	ひと目でわかるテクノロジーのしくみとはたらきの図鑑	村上雅人 小林忍	創元社	原子力発電から、人工知能、VR、遺伝子検査まで。機械の中身を見やすいイラストを使って説明している。機械、機器の複雑な機構が容易に理解できる。理工系への関心を高める。
538	さばの缶づめ、宇宙へいく 鯖街道を宇宙へつなげた 高校生たち	小坂康之 林公代	イースト・プレス	福井県の高校で14代にわたって引き継がれた宇宙日本食サバ缶を開発するプロジェクト。様々な人の協力も得て、生徒たちが課題を一つひとつ解決していく過程はまさに探究学習である。学ぶことの楽しさを追体験できるノンフィクション。
611	食品ロスはなぜ減らないの？	小林富雄	岩波書店	食品ロスの問題点と課題を明確化し、食品ロス低減に向けての道筋と地域・学校での取り組みを紹介・解説している。探究学習の参考書に適している。
707	目の見えない白鳥さんと アートを見にいこう	川内有緒	集英社	目の不自由な人との美術館めぐりを追体験することで社会を考え、人間を考え、自分自身を見つめ直すことができるノンフィクション。視覚や記憶の不思議、アートの意味、生きること、障害を持つことを改めて考える機会となる。
809	13歳からのプレゼンテーション	松永俊彦 監修	メイツユニバーサルコンテツ	プレゼンテーションの基本や効果的に行うコツなどをわかりやすく説明している。
813	比べて楽しい国語辞書の ディープな読み方	ながさわ	河出書房	何種類もの辞書を引き比べ、辞書への向き合い方を詳細に説明している。一つ情報源だけでなく複数の情報源から知見を得ることの大切さを学ぶことができる。
902	はじめて読む！海外文学 ブックガイド	越前敏弥 ほか	河出書房	一月に4冊ペースで外国文学を読むことを想定して48冊の本を人気翻訳家が紹介している。各紹介内容には原文からの抜粋とその訳が載っているので、翻訳の妙を得ることができる。海外文学への関心を促す効果が期待できる。
913	両手にトカレフ	ブレイディみかこ	ポプラ社	主人公のミアがカネコフミコの自伝と出会い、その厳しい境遇に自分の置かれた状況を重ね合わせていく。
953	海底2万マイル	ジュール・ベルヌ	講談社	一行が遭遇したのは謎の船長が世を恨んで航行していた潜水艦だった。驚くべき冒険の行く末は思わぬ悲劇だった。